

市民公募委員大募集！

京都市の市民参加について一緒に考えてみませんか？

～ 市民参加推進フォーラム委員を募集しています ～

応募期間：令和6年1月11日(木)～2月22日(木) 必着

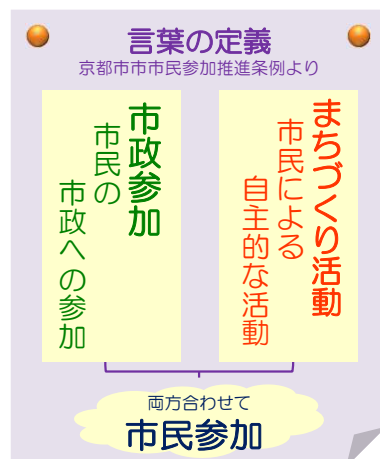


1 市民参加とは

京都市は、「市民参加」を市政運営の基本原則とし、「京都市市民参加推進条例」のもと、5年ごとに市民参加の計画を見直しながら、参加と協働による市政運営を積極的に進めています。

2 市民参加推進フォーラムとは

京都市の市民参加の推進について調査・審議などを行う京都市の外部有識者会議です。学識者、NPOやまちづくり活動に携わっている方のほか、公募により選任された方などで構成されています。



近年の取組	令和元年度	全国の先進的な市民参加の取組を調査、市政総合アンケートの実施・分析
	令和2年度	「第3期京都市市民参加推進計画」の策定にあたり、提言書を提出
	令和3年度	「市民参加推進力指標」及び「市民参加の裾野拡大」についての審議
	令和4年度	「市民参加推進力指標」の検討・作成
	令和5年度	高校連携授業による市民参加の裾野拡大の試行実施 など

これまでの会議の議事録や、発行した冊子等をホームページに掲載している他、YouTubeで会議の様子を配信してます。



フォーラム会議の様子

●京都市市民参加推進フォーラム委員名簿● (令和6年1月現在)

荒木 勇輝	(NPO法人寺子屋プロジェクト(Tera school)代表)
乾 明紀	(京都橘大学経済学部経済学科教授)
今井 淳	(市民公募委員)
金田 喜弘	(佛教大学専門職キャリアサポートセンター講師)
篠原 幸子	(NPO法人場とつながりラボhome's vi理事/NPO法人京都子どもセンター理事)
白水 育世	(一般社団法人マチノミカタ理事)
並木 州太郎	(龍谷大学ユネスコソーシャルビジネスリサーチセンター研究員)
業 信大朗	(公益社団法人京都青年会議所副理事長)
原田 岳	(市民公募委員)
平田 杏薫	(市民公募委員)
松井 順子	(藤城学区自治連合会副会長)
三宅 桃花	(市民公募委員)
村田 和代	(龍谷大学政策学部長)
森川 宏剛	(NPO法人京都景観フォーラム専務理事)
森実 賢広	(京都新聞社論説委員)

3 委員の仕事とは

主に「市民参加推進計画」の進捗管理を行っていただきます。

- ・定例会議(夜間を含む平日に、年間4回程度開催予定)
- ※ 部会等を設置し、年間数回程度開催する場合があります。

応募要領



1 公募の目的

市民公募委員が参加することにより、幅広い市民の方々から市民参加についての御意見、御提案をいただくとともに、市民と行政との協働の取組を進めることを目的としています。

2 募集委員数と任期

2名 令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年間)

3 応募資格

次の条件を満たすことが必要です。

- (1) 市内に居住又は通勤、通学する方
- (2) 国、地方公共団体の議員又は常勤の公務員でない方
- (3) 満18歳以上の方(令和6年4月1日現在の年齢)
- (4) 令和6年4月以降、本市の他の2つ以上の附属機関等に公募委員として在籍していない方

4 応募方法

所定の応募用紙の両面の必要事項を記入したものを、郵送で御提出ください。

電子メールの場合は、様式は問いませんが、応募用紙の必要事項に沿った内容でお送りください。

また、京都市ホームページ「京都市情報館」の専用フォームからも御応募いただけます。

→https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=7843

5 募集期間

令和6年1月11日(木)～令和6年2月22日(木)(必着)

6 選考

提出いただいた書類をもとに、以下の基準により評価を行ったうえ、お住まい又は通勤・通学をされている行政区や年齢等の均衡を考慮して選考します。なお、選考の結果は、応募者全員に通知します。

1. 市民と行政による協働に取り組む姿勢
2. 一緒に議論をしていくことへの熱意と責任感
3. 論旨の明快さ

※個別に具体的な選考内容をお答えすることはできませんので、御了承ください。

7 報酬

会議等への御出席1回について、10,000円を報酬としてお支払いします。

8 その他

会議には託児サービスを設けますので、御希望の方は御利用いただけます。

9 応募・問合せ先

〒604-8571(住所記載不要)京都市総合企画局総合政策室(SDGs・市民協働推進担当)

TEL 075-222-3178 FAX 075-212-2902 E-mail shiminkyodo@city.kyoto.lg.jp

京都市市民参加推進フォーラム 市民公募委員 応募用紙

ふりがな			
氏 名			
性 別 (任 意)		年 齢 (令和6年4月1日)	
住 所	〒 ー		
	(市外在住の方は、通勤・通学先を記入してください。) 〒 ー		
連絡先の 電話番号		職 業	
E - M A I L			
現在又はこれ までに参加し た市民活動 当てはまるものに ○を付けてください	1. 自治会・町内会などの地域の活動 2. P T Aなど学校関係の活動 3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動 4. N P O法人の活動 5. 職場・企業などが単位のボランティア活動 6. 参加したことはない		
応募動機 当てはまるものに ○を付けてください	1. 市政や個別事案に興味がある 2. 市政に自分の意見を反映させたい 3. 自己のスキルアップ 4. 経験をいかしたい 5. 市政や地域に貢献したい 6. その他 ()		

※ 記載された個人情報は、委員募集の目的以外に使用しません。

記入にあたっての注意事項

- ①日本語の楷書、横書きで作成してください。
- ②1人1通とします。2通目からは無効となります。
- ③作文は400字程度でお願いします。
- ④郵送で応募される場合は、裏面原稿用紙にも御記入ください。電子メールの場合は、様式は問いませんが、応募用紙に記載されている必要事項と作文を記入して送付してください。
- ⑤応募用紙は返却しませんので、御了承ください。

整理番号 (京都市記入欄)	
------------------	--

3つのテーマから1つを選んで○をつけ、そのテーマについて御記入ください。(400字程度)

[illegible]

京都市
CITY OF KYOTO

京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



整理番号
(京都市記入欄)

発行:京都市総合企画局総合政策室 SDGs・市民協働推進担当 令和6年1月 京都市印刷物 第054807号

この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！